

2017年10月18日
ダイハツディーゼル株式会社

株式会社神戸製鋼所に関する影響について

標記の件について、2017年10月8日以降、株式会社神戸製鋼所から、一連の発表がなされました。

その内容は、同社及び同社グループ会社が顧客との契約に基づく仕様に適合していない製品を、データの書き換え等を行い、仕様に適合するものとして、製品出荷していたとされるものです。この不適切行為は、アルミ・銅製品並びに鋼線等に対して行われたとされています。

弊社としては、弊社製造のエンジンに同社の不適合製品が搭載されていないかどうか確認すべく、同社に対し、弊社への不適合製品納入の有無について確認を求めています。現時点では、同社から弊社に本不適合製品を納入したことの連絡は受けておりません。

特にエンジンの最重要部品であるクランク軸についても確認を行っていますが、上記の不適切行為があったとの連絡は受けておらず、現段階では不適切行為の対象外と考えています。

弊社としては、引き続き、同社に対し、本不適切行為に関する情報提供を求め、万一、不適合製品があれば、当該製品のユーザー様にご連絡いたします。

皆様にはご心配をお掛けいたしますが、引き続き、全力を挙げ対処してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(ご参考)

株式会社神戸製鋼所ホームページ：http://www.kobelco.co.jp/information/1197827_13254.html

〔本件に関するお問合せ先〕

ダイハツディーゼル株式会社 品質保証部 :077 - 582 - 8092

グローバルサービス部 :06 - 6454 - 2347

販売統括部 :06 - 6454 - 2394

以上